

ニュースレターできました！

2006年4月、東京学芸大学に男女共同参画推進本部 (Office of Promoting Gender Equality at Tokyo Gakugei University) ができました！今後、本学での男女共同参画を促進するため積極的に活動していきます。そのためにはみなさん全員のご理解やご協力が必要となります。そこで、定期的にニュースレター「OPGE通信」を発行し、本部での取り組みや男女共同参画に関する様々な情報をみなさんに知っていただき、さらにみなさんからのご意見・ご要望などもうかがって、今後の活動を発展させていきたいと思ひます。

どうぞよろしくお願いいたします。

男女共同参画ってなあに？

男女共同参画社会とは？

自立した男女が責任あるパートナーとして、そして対等な構成員として利益を受けることができ、また共に責任を担う社会のことです。したがって、男女共同参画に関した活動には、ジェンダー問題や女性差別撤廃だけでなく、男性の側からの観点や要望も重要です。また次世代を担う子育ても含む、社会生活における広い分野が含まれています。つまり、われわれの生活にもっとも直結した社会活動でもあります。

男女共同参画は国の、世界の要請です！

世界各国での女性政策は、20世紀後半において最も大きく進展した分野だといわれています。とくに、1970年代からの国連を中心とした取り組みは多くの国に大きな影響を与えてきました。たとえば、女性差別撤廃条約には国連加盟国の90%以上が加盟して様々な活動を行っています。「女性問題後進国」と言われてきた日本でも、1999年に「男女共同参画社会基本法」により、男女共同参画社会の実現を21世紀の我が国の最重要課題と位置づけるに至りました。

つまり、男女共同参画は国がもっとも重要と見なし、また世界中で推進されている活動なのです。

教員養成大学でこそ男女共同参画の意識を！

男女共同参画社会を実現するには、なによりも性別に基づく固定的な役割分担意識にとらわれなない、人権尊重を基盤にした男女平等観の形成が重要です。したがって、将来の教育を担う教員を養成することを大きな目的とした東京学芸大学でこそ、率先して男女共同参画の意識をみなが持ち、また教育研究活動に反映させることで、近い未来に男女共同参画社会を実現できるよう努めていくべきではないでしょうか。

詳しくは、下記のホームページ、または本ホームページのリンク集をご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/kihon-keikaku/1.html>

<http://danjo.city.kashiwa.lg.jp/>

この4月に本学にも男女共同参画推進本部（OPGE）が誕生した。直後の6月に2006年版男女共同参画白書を発行できたのは、このOPGEの母体となったプロジェクトチームが前年度に活躍したおかげだ。

白書は本学で男女共同参画がどこまで進んできたかを様々な側面から一望させるものである。教員個人がどのような授業や研究を通して男女共同参画を推進しようとしているのか、教職員の仕事と家庭の両立がどの程度まで支援されているか等、男女共同参画推進本部の活動は学内のあらゆる組織と直結していることを、白書の編集によって強く実感した。そして、組織は人が作り上げるものなのだから、組織は、それと具体的に関わる教職員・学生の意識が映し出される鏡なのだ。

理屈っぽい、難しい理念として「男女共同参画」をお題目にしてはなるまい。女性が生活しやすい社会とは、実は男性にとっても生活しやすい社会なのだ。身近な研究室におけるゼミ学生同士、教員と学生との関係の中で、講座・事務組織の中で、一人一人がどのようにお互いを尊重し、性別を超えた個人としてお互いの力を認め合っているか、認めたことを具体化できる組織となっているかを確認し、そうでなければ一人一人が声を上げていきたい。

OPGEは、各個人の中でくすぶる思いを吸い上げ、大学がすべての人にとって共学・共働しやすい場になるよう働きかけていく組織なのだ。集約された一人一人の声を、大学としての具体的援助や組織変革へと橋渡しできるものとして、OPGEが皆様に愛されサポートされるよう努力していきたい。

お知らせ

* 男女共同参画フォーラムにご参加下さい！

「男女共同参画社会と教育の役割」

日時：2006年12月13日(水) 15:00 - 16:30

場所：東京学芸大学附属図書館 3F AVホール

本年7月に内閣府男女共同参画局長に就任された板東久美子氏をお迎えし、男女共同参画社会を実現するにあたって、教育がどのような役割を果たすかを、学生・教職員、市民の皆さんと共に考える機会にしたいと思います。ぜひ、ご参加下さい。

* 子育て支援についてのアンケートを行います。ご協力お願いします。

男女共同参画推進本部では、本学の次世代育成について、現状や皆様のご意識・ご要望を知るためのアンケート調査を1月に計画しております。ご協力下さいますようお願いいたします。